

第15回原子力委員会定例会議議事録

1. 日 時 令和2年6月1日（月）13:30～13:40

2. 場 所 中央合同庁舎第8号館5階共用A会議室

3. 出席者 内閣府原子力委員会
岡委員長、佐野委員、中西委員
内閣府原子力政策担当室
竹内参事官、下村補佐

4. 議 題

- (1) 六ヶ所再処理施設の新規制基準適合について（答申）
- (2) その他

5. 審議事項

（岡委員長）第15回原子力委員会を開催いたします。

本日の議題ですが、一つ目が六ヶ所再処理施設の新規制基準適合について（答申）、二つ目がその他です。本日の会議は14時を目途に進行させていただきます。

それでは、事務局から説明をお願いします。

（竹内参事官）議題1でございます。一つ目の議題は、具体的には「日本原燃株式会社再処理事業所における再処理の事業の変更許可について（答申）」でございます。

これにつきましては、事務局の方から説明の方をよろしく願いいたします。

（下村補佐）それでは、資料第1号に基づき御説明いたします。

本件は、日本原燃の六ヶ所再処理施設について、主として重大事故対策などの新規制基準へ対応するための変更許可申請に関する答申案でございます。

日本原燃株式会社再処理事業所における再処理の事業の変更許可について（答申）。

令和2年5月13日付け原規規発第2005135号をもって意見照会のあった標記の件に係る原子炉等規制法第44条の4第3項において準用する法第44条の2第1項第1号に規定する基準の適用については、別紙のとおりである。

次のページに行ってくださいまして、別紙でございます。

本件申請については、申請者は、引き続き従来どおり、原子力基本法にのっとり、厳に平和利用に限り再処理事業を行うとしていること。

申請者は、「我が国におけるプルトニウム利用の基本的な考え方」を踏まえ再処理事業を行うとしていること。

申請者が行う再処理事業については、再処理等抛出金法に基づき、経済産業大臣により設立の認可を受けた使用済燃料再処理機構が行う業務の一部が委託されるものであり、機構と申請者は現に使用済燃料再処理役務委託契約を締結しており、申請者は同契約に基づき再処理事業を行うとしていること。

申請者は、使用済燃料から分離されたウラン酸化物及びウラン・プルトニウム混合酸化物は原子炉の燃料として平和の目的に限り利用するために、機構との役務契約に基づき特定実用発電用原子炉設置者に引き渡すとしていること等の諸点については、その妥当性が確認されている。

なお、使用済燃料再処理等実施中期計画については、再処理等抛出金法に対する附帯決議を踏まえて原子力委員会が意見を述べることとしている。

以上に加えまして、我が国では、当該再処理施設も対象に含めた保障措置活動を通じて、国内の全ての核物質が平和的活動にとどまっているとの結論を I A E A から得ていること、また、本件に関して得られた全ての情報を総合的に検討した結果から、当該再処理施設が平和の目的以外に利用されるおそれがないものと認められるとする原子力規制委員会の判断は妥当である。

以上でございます。

(岡委員長) ありがとうございます。

それでは、質疑を行います。佐野先生からお願いします。

(佐野委員) 説明ありがとうございます。

今回原子力委員会は、変更許可を得た再処理施設が平和の目的以外に利用されるおそれがないと認められるかどうかという観点から審議するわけですが、答申案の2ページ目にありますように、この4点、すなわち、原子力基本法にのつとるという点、プルトニウム利用の基本的考え方を踏まえるという点、そのほか2点に加え最終的には I A E A の保障措置活動を通じて、最終的に平和の目的以外に利用されるおそれはないという規制委員会の判断は妥当だと思います。

これで差し支えございません。

(岡委員長) 中西委員、いかがでしょうか。

(中西委員) どうも御説明ありがとうございました。

私も、今、佐野委員が言われたように、平和の目的利用、平和の目的以外に利用しないという、平和の目的という観点から見まして、この規制委員会の判断は妥当だと思います。

以上でございます。

(岡委員長) ありがとうございます。

私も答申案はこれで異存はありません。

諮問のときに申し上げましたけれども、プルトニウム利用の基本的な考え方の該当部分は読み上げました。あれを守って、あれを踏まえてやっていただければと思います。

それでは、この案のとおり答申するということによろしいでしょうか。

それでは、異議ないようですので、案のとおり答申するということに致します。

議題1は以上です。

その次に、議題2について、説明をお願いします。

(竹内参事官) 議題2でございます。今後の会議予定についてでございます。次回原子力委員会の開催につきましては、日程等調整中です。決定次第、原子力委員会ホームページ等の開催案内をもってお知らせいたします。

(岡委員長) ありがとうございます。

そのほか、委員から何か御発言ございますでしょうか。

それでは、御発言ないようですので、これで原子力委員会は終わります。ありがとうございました。